９　外国語

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	第２学年	All Aboard! English communication Ⅱ Word Tree 1700

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「聞く」「読む」「書く」「話す」の４技能を統合的に身につける授業です。先生の話す英語を聞き、教材を読んで理解を深め、最終的には自分の意見を書いたり、話したりできるように授業に積極的に参加してください。

・英語の新出単語や文法を学習する際には、実際のコミュニケーションの場面でどのように使われるかを意識して学習することを心がけましょう。

・音読活動も授業の中で行います。英語のリズムやイントネーションに気をつけて、聞き手を意識した音読を意識してください。

・また、英語を学ぶだけでなく、英語を通して他国の文化を学び、世界を広げていきましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◆学習した内容を用いて、自分が伝えたいことを表現したり、相手の伝えたい内容を理解したりすることができる。 ◆決まった表現や形式を応用することによって、より具体的な内容について質問したり、質問に答えたりすることができる。	アクセント イントネーション	◆学習した語句や表現、文法事項などの知識を応用して簡単な英文（２～３文）を書くことができる。 ◆基本的な表現を用いて、簡単な自己紹介文を書き、相手に伝えることができる。	文法・短文の作成	◆授業での指示を英語で理解することができ、さらに英語での簡単な質問を聞き取り、それに相応しい答えを表現することができる。 ◆ゆっくりはっきりと発話される、標準的な語句や表現からなる英文の内容を正確に聞き取ることができる。	リスニング	◆学習して内容が理解できている英文を、意味のまとまりをわかって、正しい発音とイントネーションで音読できる。 ◆標準的な単語と文法事項を含んだ短めの英文を内容を把握しながら読み、理解できるようになる。	短文の意味の理解

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 1 （８時間）	Fantastic Festivals 世界の祭り 比較表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・机間巡視をし、ペアワークや班学習の取り組みを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ペアや班で世界の祭りについて話し、意見を述べることができる。	・ペアや班で世界の祭りについて話し、意見を述べる。	・ペアや班で世界の祭りについて話し、意見を述べることができる。	・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で流暢に話せているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・ノートを利用して、概要を把握する。	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・比較表現を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・比較表現を理解している。	・小テストや定期考査を通して、文法事項及び表現を理解しているかテストする。

Lesson 2 （ ８時間）	Dancing with Freedom 自分を表現すること 関係代名詞 what	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・机間巡視をし、ペアワークや班学習の取り組みを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ペアや班で自己理解と自己表現について話し、意見を述べることができる。	・ペアや班で自己理解と自己表現について話し、意見を述べる。	・ペアや班で自己理解と自己表現について話し、意見を述べることができる。	・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で流暢に話せているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・菅原小春がダンサーとして成功したのかについて、読んだことが理解できる。	・菅原小春がダンサーとして成功したのかについて、読んだことが理解する。	・菅原小春の人生について、簡単な英語で話すことができる。	・インタビューテストを通して、読んだり聞いたりしたことを理解しているかテストする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞 what を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞 what を理解している。	・小テストや定期考査を通して、文法事項及び表現を理解しているかテストする。

Lesson 3 （８時間）	The spirit of the Forest 森の精霊ヤマネ 間接疑問文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・机間巡視をし、ペアワークや班学習の取り組みを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ペアや班で環境問題について話し、意見を述べることができる。	・ペアや班で環境問題について話し、意見を述べる。	・ペアや班で環境問題について話し、意見を述べることができる。	
		「外国語理解の能力」			
		・日本の環境問題が生き物に与える影響について簡単な英語で話すことができる。	・日本の環境問題が生き物に与える影響について簡単な英語で話す。	・日本の環境問題が生き物に与える影響について簡単な英語で話すことができている。	・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で流暢に話せているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・間接疑問文を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・間接疑問文を理解している。	・小テストや定期考査を通して、文法事項及び表現を理解しているかテストする。

Lesson 4 （８時間）	Living with Robots ロボットと築く未来 名詞を後ろから説明する分詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・机間巡視をし、ペアワークや班学習の取り組みを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ペアや班で科学技術の発達について話し、意見を述べることができる。	・ペアや班で科学技術の発達について話し、意見を述べる。	・ペアや班で科学技術の発達について話し、意見を述べることができる。	・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で流暢に話せているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・科学技術の発達について、簡単な英語で話すことができる。	・科学技術の発達について、簡単な英語で話す。	・科学技術の発達について、簡単な英語で話すことができている。	・インタビューテストを通して、読んだり聞いたりしたことを理解しているかテストする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・間接疑問文を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・間接疑問文を理解している。	・小テストや定期考査を通して、文法事項及び表現を理解しているかテストする。

Lesson 5 （ 8時間）	Special Makeup in Kabuki 歌舞伎メイクの物語 to 不定詞を含む表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・ペアワークや班学習を通じ、互いに協力しながら、学びに向かうことができる。	・机間巡視をし、ペアワークや班学習の取り組みを観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ペアや班で歌舞伎や日本文化について話し、意見を述べることができる。	・ペアや班で歌舞伎や日本文化について話し、意見を述べる。	・ペアや班で歌舞伎や日本文化について話し、意見を述べることができる。	・リーディングテストにおいて大きな声で、正しい発音で流暢に話せているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・歌舞伎や日本文化について、簡単な英語で話すことができる。	・歌舞伎や日本文化について、簡単な英語で話す。	・歌舞伎や日本文化について、簡単な英語で話すことができている。	・インタビューテストを通して、読んだり聞いたりしたことを理解しているかテストする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・間接疑問文を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・間接疑問文を理解している。	・小テストや定期考査を通して、文法事項及び表現を理解しているかテストする。